

最終処分場の維持管理に関する計画

見本

株式会社ツツミ興産

この書類は、ホームページの見本のために作った、架空の会社の書類です。実在の会社・施設・番号とは関係ありません。

設置者	株式会社ツツミ興産
施設	ツツミ興産 佐野処分場(安定型最終処分場)
所在地	栃木県佐野市見本町3-120
埋立地の面積	21,500平方メートル
埋立容量	248,000立方メートル
改めた日	2024年4月1日

1. 埋め立てる産業廃棄物

安定型産業廃棄物だけを埋め立てます。

- がれき類
- ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず
- 廃プラスチック類
- 金属くず
- ゴムくず

2. 受け入れない物

石膏ボード・容器や包装・自動車や電気機械器具を砕いて出た物・鉛を含むはんだを使ったプリント配線板・木くず・紙くずなど、安定型産業廃棄物でない物は受け入れません。

3. 点検と検査

項目	回数	やり方
搬入物の展開検査	搬入のたび	埋め立てる前に広げて、安定型産業廃棄物のほかの物が付いたり混じったりしていないかを目で確かめます。認めたときは埋め立てません。
擁壁などの点検	月に1回	擁壁と堰堤を見回り、ひび・傾き・ふくらみがないかを確かめます。壊れるおそれがあればすぐに直します。
浸透水の水質検査 (BOD)	月に1回	浸透水の採取設備から水を採り、生物化学的酸素要求量(BOD)を測ります。

項目	回数	やり方
浸透水の水質検査(地下水等検査項目)	年に1回	浸透水の採取設備から水を採り、地下水等検査項目を測ります。
周縁の地下水の水質検査	年に1回	処分場の上流と下流の2か所の井戸から水を採り、地下水等検査項目を測ります。
残余の埋立容量の測定	年に1回	埋立地を測り、あとどれだけ埋め立てられるかを出します。

4. 処分場の外に影響を出さないための管理

- ・ 廃棄物が飛び散ったり流れ出たりしないよう埋め立てた所に土をかぶせ、乾いた日は水をまきます。
- ・ においが処分場の外に出ないようにします。
- ・ 火事を防ぎ、消火器を備えます。
- ・ ねずみや蚊・はえなどの虫が出ないように、薬をまくなどします。
- ・ 囲いで人がみだりに入れないようにし、立て札を見やすいままにしておきます。

5. 水質が悪くなったとき

浸透水の BOD が1リットルにつき20ミリグラムを超えたとき、または地下水等検査項目のどれかが基準に合わないときは、すぐに搬入と埋め立てを止め、生活環境を守るために必要な措置を講じます。

周縁の地下水の水質が悪くなったとき(原因が処分場のほかにあることが明らかなきを除く)は、原因を調べ、必要な措置を講じます。

6. 記録と公表

埋め立てた産業廃棄物の種類と数量と、点検・検査・測定・措置の記録をつくり、処分場を廃止するまで残します。

記録は月ごとにまとめ、翌月の末日までにホームページで公表し、3年間載せます。